

環境科学院 地球圏科学専攻

修士論文公開発表会プログラム

【第1日目】 平成24年2月8日（水）

13:30-13:50 千葉 庸平 （物質循環・環境変遷学コース）

「炭素安定同位体による植物の水分環境ストレス評価」

13:50-14:10 田井戸 逸平 （大気海洋物理学・気候力学コース）

「富士吉田の森林タワーを使って測定した

水蒸気安定同位体比の変動特性」

14:10-14:30 池川 慎一 （大気海洋物理学・気候力学コース）

「金星雲頂における風速推定の研究」

14:30-14:50 津久浦 朱美 （物質循環・環境変遷学コース）

「樹木年輪炭素安定同位体比を用いた

モンゴル国森林-草原境界域における水分環境変動解析」

<15分休憩>

15:05-15:25 新宮原 諒 （物質循環・環境変遷学コース）

「東シベリアタイガー-ツンドラ境界域における

メタンフラックスと安定同位体比」

15:25-15:45 漢那 直也 （物質循環・環境変遷学コース）

「海氷融氷水が春季南部オホーツク海域の

栄養環境に与える影響に関する研究」

15:45-16:05 大藪 幾美 （雪氷・寒冷圏科学コース）

「Termination Iにおける南極ドームふじ氷床コアに含まれる

水溶性微粒子の化学組成」

16:05-16:25 小川 公一 （大気海洋物理学・気候力学コース）

「大気境界層における運動量輸送に寄与する乱流構造の解析」

【第2日目】 平成24年2月9日(木)

10:00-10:20 坪倉 光佑 (大気海洋物理学・気候力学コース)

「樽前山周辺の降雪機構」

10:20-10:40 谷口 央 (大気海洋物理学・気候力学コース)

「南極周極流における渦活動の長期的な変化とSAMへの応答」

10:40-11:00 吉田 怜 (物質循環・環境変遷学コース)

「南太平洋における溶存イソプレンの分布とその成因に関する研究」

11:00-11:20 酒井 貴悠 (陸圏環境科学コース)

「Distribution, Morphology and Internal Structure
of Pingos in Mongolia」
(モンゴルにおけるピンゴの分布、形態と内部構造)

< 10分休憩 >

11:30-11:50 山本 康人 (物質循環・環境変遷学コース)

「大分県大野川地域におけるグリセロール・ジアルキル・
グリセロール・テトラエーテル組成に基づく完新世の古環境復元」

11:50-12:10 中山 桃子 (物質循環・環境変遷学コース)

「積雪内間隙空气中オゾンの濃度変動に関する研究」

< 昼休み 12:10-13:30 >

13:30-13:50 阿部 洋祐 (陸圏環境科学コース)

「地形学的解釈と氷河流動モデルの融合による氷河復元手法の検討」

13:50-14:10 Parveen Kumar Chhetri (陸圏環境科学コース)

「Treeline ecotone dynamics of *Abies spectabilis*
in the Barun vally, eastern Nepal Himalaya」
(ネパール・ヒマラヤ東部、バルン谷における高木限界付近の
移行帯のダイナミクス)

14:10-14:30 小林 勇介 (陸圏環境科学コース)

「北海道の主要山岳48山における登山道侵食の分布と形態
—登山道侵食に関する台帳と地形学図の作成—」

< 15 分 休 憩 >

14 : 45 - 15 : 05 William Jefferson (陸圏環境科学コース)

「ニセコにおけるスキーリゾートの発展と山岳環境改変の関係」

15 : 05 - 15 : 25 水口 元 (大気海洋物理学・気候力学コース)

「大気大循環モデルにおける熱帯の海面水温と降水に関する研究」

15 : 25 - 15 : 45 一色 倫聡 (大気海洋物理学・気候力学コース)

「オホーツク海における Profiling float を用いた海水融解と
生物生産過程に関する研究」

15 : 45 - 16 : 05 先本 直生 (陸圏環境科学コース)

「戸蔦別川上流域の河川砂防の進展に伴う河床変動」